

2019年3月8日

各 位

株式会社電通国際情報サービス

グローバル FinTech ピッチコンテスト「FIBC2019」の大賞が決定

～国内部門は「Scalar DLT」、海外部門は「CoverGo」～



FIBC2019 登壇者

グローバル FinTech ピッチコンテスト「金融イノベーションビジネスカンファレンス(以下 FIBC)2019」が3月7日に都内で開催され、大賞を含む各賞が決定しました。先進金融サービスを提供する24社(国内9社、海外15社)から、聴衆を魅了する熱のこもったピッチが繰り広げられ、厳正な審査の結果、国内部門は株式会社 Scalar の「Scalar DLT」、海外部門は CoverGo Limited. の「CoverGo」がそれぞれ大賞を獲得しました。

FIBC は、株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:名和 亮一、以下 ISiD)が主催する、FinTech 分野で日本で最も歴史あるイベントです。FinTech スタートアップ、大手企業、ベンチャーキャピタル、メディア関係者の交流の場として2012年から毎年開催しています。メインプログラムのピッチコンテスト「FinPitch」には、例年未発表サービスも含めた先進金融サービスが多数登場し、FinTech の最新トレンドが出揃う場となっています。昨年に引き続き8回目となる今年も、海外の著名なアクセラレータやインキュベーションセンター、さらに各国大使館の協力のもと、登壇企業の半数以上が海外スタートアップ企業で構成された、全編英語のグローバルイベントとして開催されました。今年の特徴としては、登壇企業の約半数からブロックチェーン関連サービスが発表され、同技術が実用段階に入ってきたことがうかがえました。このほか、KYC(Know Your Customer:オンライン本人確認)領域をはじめ、セキュリティ、保険、融資、PFM(Personal Financial Management:個人のお金に関わる情報を統合的に管理するサービス)など幅広い分野で既存の金融サービスと連携して新たな付加価値を提供するようなサービスが見られました。



各賞の選出は、国内部門・海外部門に分けて行われ、FIBC 大賞は、「金融市場へのインパクト」「経営陣の資質」「ビジネスモデルの革新性」「ビジネスの成長性」「グローバルサービスとなる可能性」の5つの観点で、審査員の採点により最も評点の高いサービスに贈られます。このほか、来場者投票による「オーディエンス賞」など各賞が贈られます。当日の様子は SNS 上でもご覧いただけます。

Facebook URL: <https://www.facebook.com/FIBC.info/>

Twitter URL: https://twitter.com/FIBC_official

受賞サービスは次のとおりです。

FIBC 大賞

国内	海外
<p>「Scalar DLT」株式会社 Scalar https://scalar-labs.com/</p>  <p>株式会社 Scalar 代表取締役 CEO/CTO 山田浩之氏(右)</p>	<p>「CoverGo」 CoverGo Limited. https://www.covergo.com/</p>  <p>CoverGo Limited. CEO & Founder トーマス ホルブ氏(右)</p>

その他各賞【国内】

	サービス名／企業名
オーディエンス賞	「TRUSTDOCK」/ 株式会社 TRUSTDOCK https://biz.trustdock.io/
農林中央金庫賞	「SynchroLife」/ 株式会社 GINKAN https://synchrolife.org/
QUICK 賞	「TRUSTDOCK」/ 株式会社 TRUSTDOCK https://biz.trustdock.io/
ソニーフィナンシャルホールディングス賞	「omamoly」/ MoneySmart 株式会社 http://www.omamori.life/
審査員特別賞	「academis」/ アカデミスト株式会社 https://academist-cf.com/

その他各賞【海外】

	サービス名／企業名
オーディエンス賞	「Blockchain mobile application」/ Uulala, Inc. https://tokensale.uulala.io
セブン銀行賞	「EduCredit.ph」/ EduCredit Philippines Pte. Ltd. https://www.educredit.ph/
三菱地所 FINOLAB 賞	「BANKEK STO Framework」/ BKX Holding Limited. https://bankex.com/en/sto/
審査員特別賞	「asvin」/ asvin GmbH http://asvin.io/
ISID 特別賞	「Elliptic AML / Elliptic Forensics」/ Elliptic, Ltd https://www.elliptic.co/

登壇企業一覧

【国内】

株式会社 Scalar/株式会社 GINKAN/SEIMEI 株式会社/株式会社 TRUSTDOCK/スマートアイデア株式会社/
アカデミスト株式会社/MoneySmart 株式会社/スタートバーン株式会社/株式会社 MFS

【海外】

Bluevisor INC(韓国)/DLT Labs Inc.(カナダ)/Beacon Platform Inc.(アメリカ)/Know Your Customer Limited(香港)/
Elliptic, Ltd(イギリス)/Unikeys HK Ltd.(香港)/BKX Holding Limited.(ロシア)/asvin GmbH(ドイツ)/
Electronic Identification SL.(スペイン)/Allganize, Inc.(アメリカ)/EduCredit. Philippines Pte. Ltd.(フィリピン)/Moneythor
Pte. Ltd.(シンガポール)/TRAction Fintech Pty Ltd(オーストラリア)/CoverGo Limited.(香港) /Uulala, Inc.(アメリカ)

【FIBC に関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス FIBC 運営事務局 (FINOLAB 内) TEL:03-6269-9208 E-Mail: g-fibc@group.isid.co.jp

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス コーポレートコミュニケーション部 李、多鹿 TEL:03-6713-6100 E-Mail: g-pr@isid.co.jp

<関連プレスリリース>

● FIBC 開催・受賞関連

- ・グローバル FinTech ピッチコンテスト「FIBC2018」の大賞が決定
～国内部門は「justInCase」、海外部門は「Opportunity Network」～（2018年3月5日）
<https://www.isid.co.jp/news/release/2018/0305.html>
- ・ISiD、金融イノベーションに特化した日本初のイベント「FIBC2012」を開催(2012年1月30日)
<https://www.isid.co.jp/news/release/2012/pdf/0130.pdf>

● FinTech 領域の出資、協業関連(2018年以降)

- ・ISiD、ディープラーニングを用いた自然言語処理技術の Studio Ousia と資本・業務提携
～最先端の対話型 AI システム「QA ENGINE」の本格活用を加速～(2019年2月27日)
<https://www.isid.co.jp/news/release/2019/0227.html>
- ・セブン銀行と ISiD が「オンライン本人確認(KYC)」の合弁会社設立検討に合意
～業界を横断した本人確認、不正検知のプラットフォーム提供を実現～(2019年1月29日)
<https://www.isid.co.jp/news/release/2019/0129.html>
- ・ISiD と Authlete、セブン銀行向けに OAuth 2.0 準拠の API 認可サーバー構築
～セキュアなクラウド環境で各種 FinTech サービスとの連携を実現、オープン API の体制整備を支援～(2018年9月19日)
<https://www.isid.co.jp/news/release/2018/0919.html>
- ・日本初の FinTech 拠点「FINOLAB」、スタートアップ会員向け業務支援サービスを刷新
～スペースも大幅に拡張し、スタートアップ企業の急成長に対応～(2018年7月2日)
<https://www.isid.co.jp/news/release/2018/0702.html>
- ・日本初、法人プリペイドによるキャッシュレス実証実験が FINOLAB でスタート(2018年4月26日)
<https://www.isid.co.jp/news/release/2018/0426.html>
- ・ISiD、オープンイノベーション実践を支援する「イノベータ養成プログラム」を開始
～国内最大規模の FinTech コミュニティ「FINOLAB」の実践的ノウハウを大手企業に提供～（2018年3月2日）
<https://www.isid.co.jp/news/release/2018/0302.html>

<電通国際情報サービス(ISiD) 会社概要>

社名	: 株式会社電通国際情報サービス(略称:ISiD)
代表者	: 代表取締役社長 名和 亮一
本社	: 東京都港区港南 2-17-1
U R L	: www.isid.co.jp
設立	: 1975 年
資本金	: 81 億 8,050 万円
連結従業員	: 2,783 名(2018 年 12 月末現在)
連結売上高	: 91,024 百万円(2018 年 12 月期)
事業内容	: ISiD は、社会や企業のデジタルトランスフォーメーションを、確かな技術力と創造力で支えるテクノロジー企業です。金融業務や製品開発の領域で創業以来培ってきた知見に加え、人事・会計など企業活動の根幹を支えるシステム構築の実績、電通グループのマーケティングノウハウ、そして IoT やロボティクス、AI など先端技術の社会実装に向けたオープンイノベーションへの取り組みにより、社会と企業の課題解決に貢献する、価値あるソリューションを生み出し続けています。

* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。